

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 30 日 (2017.3.30)

【公表番号】特表 2016-516236 (P2016-516236A)
 【公表日】平成 28 年 6 月 2 日 (2016.6.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-034
 【出願番号】特願 2016-500347 (P2016-500347)
 【国際特許分類】

G 0 5 B 23/02 (2006.01)

B 2 3 K 9/095 (2006.01)

B 2 3 K 9/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 5 B 23/02 V

B 2 3 K 9/095 5 1 5 Z

B 2 3 K 9/10 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 22 日 (2017.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 0 】

本明細書において、本発明の或る特定の特徴だけが図示及び説明されてきたが、当業者には多くの変更及び変形が思い浮かぶであろう。それゆえ、添付の特許請求の範囲は、本発明の真の趣旨に入る全てのこのような変更及び変形を包含することを意図していることを理解されたい。

なお、本発明は以下の特徴を以って実施することができる。

[特徴 1]

金属製作リソースのパフォーマンス追跡方法であって、

金属製作リソースから遠隔にあるウェブベースシステムを介して、前記金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメータを表すデータにアクセスすることと、

少なくとも 1 つのコンピュータプロセッサを介して、前記パラメータのグラフィックを生成することと、

前記少なくとも 1 つのコンピュータプロセッサを介して、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記トレースを表す図形表示を用いて作成することと、

前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに送信することを含む金属製作リソースのパフォーマンス追跡方法。

[特徴 2]

前記金属製作動作中にサンプリングされる複数のパラメータのデータにアクセスすることと、前記複数のパラメータのそれぞれについてグラフィックを生成することと、を含み、前記ユーザー閲覧可能レポートページは、前記金属製作動作の持続時間にわたって前記複数のパラメータのそれぞれを表す図形表示を含む特徴 1 に記載の方法。

[特徴 3]

前記複数のパラメータは、電圧、電流及びワイヤ送給速度からなる群から選択される少なくとも 2 つのパラメータを含む特徴 2 に記載の方法。

[特徴 4]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、複数の金属製作リソースを特定する表示を含み、前記ステップは、前記特定する表示により前記ユーザーによって選択された金属製作リソースに対して実行される特徴 1 に記載の方法。

[特徴 5]

前記データはクラウドリソース内に記憶される特徴 1 に記載の方法。

[特徴 6]

クラウドリソースにおいて前記グラフトレースが生成され、及び前記ユーザー閲覧可能レポートページが作成される特徴 1 に記載の方法。

[特徴 7]

前記ユーザー閲覧可能レポートページはブラウザーにおいて閲覧可能なウェブページを含む特徴 1 に記載の方法。

[特徴 8]

前記データは複数の金属製作動作について記憶され、前記ユーザーに送信される少なくとも 1 つのユーザー閲覧可能ページは、前記ユーザー閲覧可能レポートページについて特定の金属製作動作のユーザー選択を受信するように構成される特徴 1 に記載の方法。

[特徴 9]

前記データは複数の金属製作動作について記憶され、前記ユーザーに送信される少なくとも 1 つのユーザー閲覧可能ページは、前記ユーザー閲覧可能レポートページについて特定の金属製作リソースのユーザー選択を受信するように構成される特徴 1 に記載の方法。

[特徴 10]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、前記金属製作リソース及び前記金属製作動作を特定する表示を含む特徴 1 に記載の方法。

[特徴 11]

金属製作リソースのパフォーマンス追跡システムであって、

ウェブベースの通信コンポーネントであって、動作時に、該通信コンポーネントから遠隔にある金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメータを表すデータにアクセスする、ウェブベースの通信コンポーネントと、

動作時に、前記アクセスされたパラメータのグラフトレースを生成し、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記トレースを表す図形表示を用いて作成する、少なくとも 1 つのコンピュータプロセッサと、

動作時に、前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに移行するウェブベースの送信コンポーネントとを備える金属製作リソースのパフォーマンス追跡システム。

[特徴 12]

前記通信コンポーネントは、前記金属製作動作中にサンプリングされる複数のパラメータを表すデータにアクセスし、前記少なくとも 1 つのコンピュータプロセッサは、前記複数のパラメータのそれぞれのトレースを生成し、前記ユーザー閲覧可能レポートページを、前記トレースのそれぞれを表す図形表示を用いて作成する特徴 11 に記載のシステム。

[特徴 13]

前記パラメータは、電圧、電流及びワイヤ送給速度のうちの少なくとも 1 つを含む特徴 11 に記載のシステム。

[特徴 14]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、複数の金属製作リソースを特定する表示を含み、前記特定する表示により前記ユーザーによって選択される金属制御リソースに対して前記トレースが生成され、前記レポートが作成される特徴 11 に記載のシステム。

[特徴 15]

前記データはクラウドベースのデータ記憶システムからアクセスされる特徴 11 に記載のシステム。

[特徴 16]

前記少なくとも 1 つのコンピュータプロセッサはクラウドベースのシステムを備える

特徴 1 1 に記載のシステム。

[特徴 1 7]

金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェースであって、
ウェブベースのコンポーネントを介してユーザー閲覧デバイスに送信されるコンピューター実行コードによって定義される少なくとも1つのユーザー閲覧可能レポートページであって、該レポートページは、少なくとも1つの金属製作リソースと、関心対象の期間と、前記金属製作動作中の時間に対する、関心対象の金属製作リソースに対して実行された金属製作動作のサンプリングされたパラメーターの少なくとも1つのグラフトレースとを特定するユーザーが閲覧可能な表示を含む、金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェース。

[特徴 1 8]

前記コードは汎用ブラウザーにおける閲覧のためにプロセッサによって実行可能である特徴 1 7 に記載のインターフェース。

[特徴 1 9]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、前記トレースの生成のための複数の金属製作リソースのうちの任意の1つのユーザー選択を受信するように構成される特徴 1 7 に記載のインターフェース。

[特徴 2 0]

ユーザーが、実行された複数の金属製作動作から金属製作動作履歴を選択することを可能にするように構成された少なくとも1つのユーザー閲覧可能ページを含み、前記ユーザー閲覧可能レポートは、前記金属製作動作履歴のうちの選択されたものについて生成、送信される特徴 1 7 に記載のインターフェース。

【 手続補正 2 】

【 補正対象書類名 】特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】全文

【 補正方法 】変更

【 補正の内容 】

【 特許請求の範囲 】

【 請求項 1 】

金属製作リソースのパフォーマンス追跡方法において、
金属製作リソースから遠隔にあるウェブベースシステムを介して、前記金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメーターを表すデータにアクセスすることと、

少なくとも1つのコンピュータープロセッサを介して、前記パラメーターのグラフトレースを生成することと、

前記少なくとも1つのコンピュータープロセッサを介して、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記トレースを表す図形表示を用いて作成することと、

前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに送信することを含む金属製作リソースのパフォーマンス追跡方法。

【 請求項 2 】

金属製作リソースのパフォーマンス追跡システムにおいて、

ウェブベースの通信コンポーネントであって、動作時に、該通信コンポーネントから遠隔にある金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメーターを表すデータにアクセスするウェブベースの通信コンポーネントと、

動作時に、前記アクセスされたパラメーターのグラフトレースを生成し、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記トレースを表す図形表示を用いて作成する、少なくとも1つのコンピュータープロセッサと、

動作時に、前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに移行するウェブベースの送信コンポーネントとを備える金属製作リソースのパフォーマンス追跡システム。

【 請求項 3 】

金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェースにおいて、
ウェブベースのコンポーネントを介してユーザー閲覧デバイスに送信されるコンピューター実行コードによって定義される少なくとも1つのユーザー閲覧可能レポートページであって、該レポートページは、少なくとも1つの金属製作リソースと、関心対象の期間と、前記金属製作動作中の時間に対する、関心対象の金属製作リソースに対して実行された金属製作動作のサンプリングされたパラメーターの少なくとも1つのグラフトレースとを特定するユーザーが閲覧可能な表示を含む、金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェース。